# 【Webセミナー】公差設計「応用」

従来のFace to Faceのセミナー(2日間)と全く同様の内容を 完全に、自席やご自宅等で受講できるようにしました。

## eラーニング(約2.5H) + Webセミナー(1day)

公差計算Excelソフト(教育版)付き

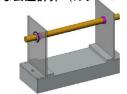
100社1000テーマ以上の実践指導会を通じて、公差設計の重要事項をテキストとして整理 (特許登録済) しました。それを用いた本セミナーは公差設計の最上位の位置付けとなり ます。ガタ・レバー比を含む高度な公差計算方法の習得はもちろん、幾何公差の正しい公 差計算方法を学習することで、幾何公差の真の価値の理解と活用促進が図れます。 他にも多数の計算事例が有り、公差設計の悩みをすべて解決できるはずです。 尚、Webセミナーを実現したことで、在宅および自席での学習環境が完成しました。

### 受講のメリット

- ■公差設計・解析における高度な理解。 実践的な事例で実習!!
- ■複雑なメカニズムの公差設計。♡ 実践での活用範囲が広がる。

## 対象者

- ①日頃、公差計算を頻繁に実施しているが、更に技術を 高めたい方
- ②複雑な公差計算(ガタ・レバー比等)でお悩みの方



<sub>定員</sub> 8名様(1開催当たり) <sup>受講料</sup>

80,000円/人(税別)

eラーニング、テキスト代等全て込み

お申込方法:E-mailにてお申込みください。

【Webセミナー】公差設計「応用」 参加申込書

2021年9月29日(水)

受付窓口:株式会社アシストエンジニア La: 03-6809-3735 E-mail:ae-tokyo@assist-now.com

No.	Webセミナー日程	eラーニング期間 ※Webセミナー前1W	
	2021/9/29(水) 9:30~17:00	9/21(火)~9/28(火)	

以下の情報をご記入ください。

			申	込日	4	<del></del>	月	日
受	会社名	部 署 名			· 役 職 名			
講者情報	会社住		受 フリガナ 講 者 名					
	所	所		+				
			E-mail					

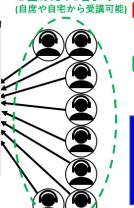
申込責	部 署 名	行 行 名 名	ł	御氏名	フリガナ	印
任者	電話番号			Е	-mail	

#### Webセミナー(演習主体)実施方法



【使用システム:Microsoft Teams】

## 1回あたり8名まで



#### 実践的な演習の実施

演習時に、講師が受講者の解答を確認し、アドバイスを行う、 双方向のやり取りが可能

#### 質疑応答

受講者様にヘッドセットをご用意頂き、音声による双方向の 質疑応答が可能。

★講義資料を見ながら、実際のセミナーと同じ 講義を、自席で受講できる。

- ★受講者からの質問も可能。
- ★グループ実習も可能

(4名ごと、同じ部屋に集まれる場合のみ)



#### 株式会社プラーナー 栗山 弘様

1976年、セイコーエプソン入社。24年間、開発・設計部門でウォッチや映像機器などの世界初商品の 開発に従事。同社在籍中およびそれ以降を含め約300件の特許を出願する。2001年にプラーナーを設立 (社長)、2012年から会長。

高度ポリテクセンターや信州大学のほか、約70社の上場企業内で公差解析や設計教育で指導実績を持 つ。企業にて約500テーマの実務課題解決を支援し、当該企業からその成果事例も多数発表されている。 信州大学工学部非常勤講師、および3次元設計能力検定協会理事なども務める。

### カリキュラム

時間	項目	備考
9:00	Teams 接続開始	
9:30~	セミナースタート	
	・講師あいさつ・本日の予定	
	1. 講義と演習	【指針ユニット事例】
~10:10	(1) ガタ・レバー比の影響	計算結果確認(1)
10:10~	(2) ガタとレバー比を考慮した公差計算―平面方向―	計算結果確認(2)
	・公差計算の基本的考え方(YGK) ・幾何公差の公差計算	
	(3) レバー比の調整を考える	】 計算結果確認(3)
~11:00	・設計目標を実現	可另们不准成(3)
11:10~	(4) 最小ガタを考える	計算結果確認(4)
12.00	・トラック穴(長穴)の場合	引答结甲 <i>阵</i> 韧(c)
~12:00	(5) 形状が異なるモデルの公差計算	計算結果確認(5)
	昼食	
13:00~	(6) ガタとレバー比を考慮した公差計算 ―断面方向―	【軸受け構造事例】
1100	・幾何公差の指定方法と公差計算	計算結果確認(6)
~14:00	2. 実践演習	「コラカカ国辺東例】
14:00~	2. 美域演算   (1) 現状図面の公差計算	【コネクタ周辺事例】 計算結果確認(1)
	・図面の確認(回路基板、コネクタ、ケース)	□异心木唯心(1)
~15:30	・ガタとレバー比の正しい計算	
15:40~	(2) 幾何公差に変更した場合	 計算結果確認(2)
13.40	(2) 残られたに変更した物台 (3) 最小ガタを考える	計算結果確認(3)
	・設計目標を実現	
~17:00	Q&A セミナー終了	

準備物

ヘッドセットあるいはイヤホン及びマイク、v計算のできる電卓、 筆記用具(鉛筆・消しゴム)

## ご受講について

- ・表面の申込書にてお申込を頂けましたら、E-mailで受講のご案内メールをお送り致します。
- ・御請求書は、ご受講確認後数日の間に発行させて頂きます。 御請求書に記載の方法にて、受講料のお支払いをお願い致します。
- ・お申し込み後のキャンセルはお受けいたしかねます。 代理の方にご出席くださいますよう、お願い致します。

